

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
三菱UFJリース株式会社
取締役社長 村田 隆一
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

広報IR部長 太田尚志

TEL 03-6865-3002

省エネ機器リースにより CO2 排出削減クレジットを創出し、収益をお客様に還元

— 国内クレジット制度を活用した初めての取り組み —

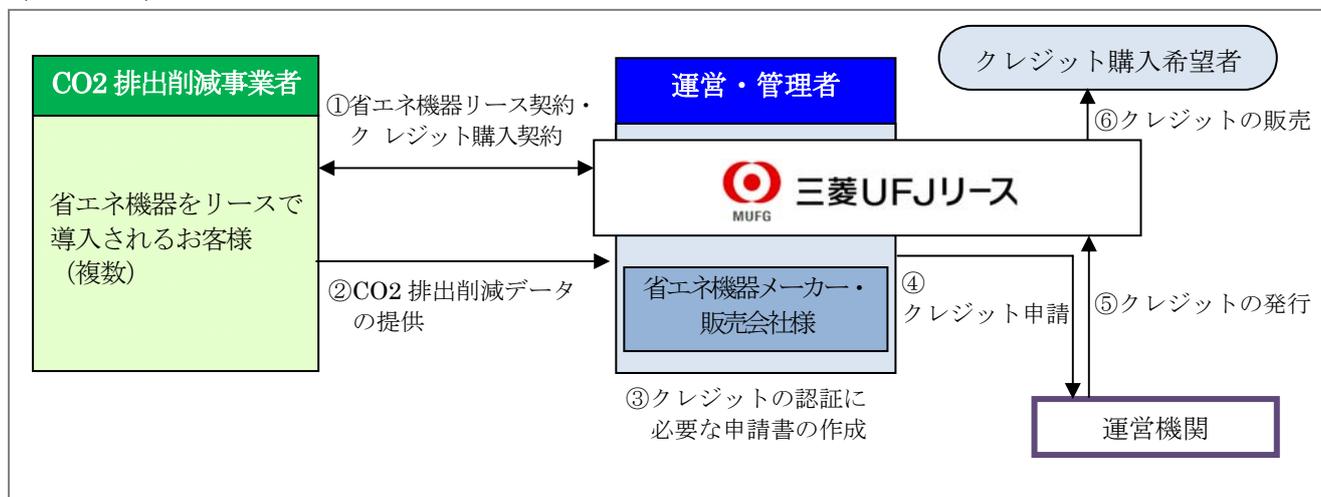
三菱UFJリース株式会社(取締役社長 村田 隆一)は、空調設備や高効率ボイラー等の省エネ機器をリースで導入されるお客様向けに新たなリースサービスをご提供します。新サービスでは、省エネ機器の利用によって創出された CO2 排出削減クレジット(排出権)を買い取り、当該クレジットの販売で得られる収益をお客様のリース料に還元いたします。国内クレジット制度を活用し、これらの一連の機能をワンストップで提供するサービスは、初めての取り組みとなります。

1. 取り組み概要・スキーム

本取り組みでは、経済産業省が運営する国内クレジット制度や、東京都などの自治体が運営する排出量取引制度を活用します。具体的には、三菱UFJリースと省エネ機器メーカー・販売会社等が連携し、省エネ機器リースをご利用されるお客様の CO2 排出削減量を取りまとめ、制度の運営機関へ申請します。また、三菱UFJリースは運営機関で認証されたクレジットをお客様から買い取り、当該クレジット販売による収益をリース料の一部に充て、お客様に還元します。

省エネ機器メーカー・販売会社にとっては、自社商品に CO2 削減による収益還元という付加価値を付けて販売推進を図ることが可能になります。

(スキーム)



2. 取り組みの具体例

第一弾として、鍋清株式会社(愛知県名古屋市)様がお客様へ販売する農業用 LED 照明を活用したスキームを手掛け、国内クレジット認証委員会(経済産業省所管)から、「農業用 LED 照明器具導入による CO2 削減事業」として承認されました。今回の事業では国内クレジット制度の「プログラム型排出削減事業」を活用し、個別の取引では少量となる CO2 排出削減量を複数のお客様分まとめてクレジット化できるほか、新規にお取引いただくお客様も簡易な手続きでサービスをご利用いただけます。また、農業用 LED 照明をリースでご導入いただく際、お客様の CO2 削減量を予め想定し、将来のクレジット販売における見込み収益分をお客様のリース料に還元します。実際の削減量は、対象期間中にお客様より稼働データ等をご提供いただき算定いたします。

3. 取り組みの意義、目的

本取り組みは、省エネ機器・設備の導入によって得られる省エネや省コスト(光熱費の削減)のメリットに加え、CO2 排出削減量をクレジットという形で「環境価値」化することで、リースをご利用されるお客様の費用負担軽減につながるサービスとなります。今後も各種省エネ機器や太陽光発電設備等の新エネルギー関連設備の取り扱いを拡大し、機器メーカー・販売会社様に対する新たな付加サービスの一つとして販売促進にお役立ていただけるよう展開してまいります。

三菱 UFJ リースは、今後ともリース&ファイナンスの手法を駆使し、様々なソリューションをお客様にご提供することで、お客様の環境貢献活動をサポートいたします。

以上